

《 今 月 の 言 葉 》

私はこれが「大人」の生き方だと思っています。

私が考える大人とは、単に年齢を重ねた人のことではありません。例えば、丸いケーキを何人かで分けて食べるします。そのときに、いちばん大きく切り分けられたケーキを“これは俺のものだ”と先取りするような人は、たとえ年齢が六十歳でも、精神的には子どもです。十歳の少年でも、大きなケーキは両親や弟妹に譲り、自分は残ったものでいいというなら、大人と呼んでいいと思うのです。

要は自分の欲しいものを、できるだけ相手に譲ることです。もちろん、なんでもかんでも相手に譲るのは疲れますから、今まで人に譲ったことのない人は、何か一つでも、そして、一つ譲っていた人は二つ譲れるようにするのです。明るく楽しい人生を送る秘訣は、自分の周りの人たちを明るく楽しくさせてあげること。一つでも譲って、人を喜ばせるようすれば、だんだんと周りの人が幸せになり、ひいてはそういう人たちに囲まれた自分に大きな幸せが訪れるのです。

タニサケ会長 松岡 浩著 「人生道場」(前編)より

Mランドニュース Vol. 76

丹波ささ山校

平成 25 年 7 月 1 日発行

発 行 (株)篠山自動車教習所
〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
発行責任者 井本 徹
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940
<http://www.sasayama-ds.com/>
E-mail info@sasayama-ds.com

す ご い ゾ !

姉妹校益田ドライビングスクールが行なう、日本で最も過酷といわれる中国山脈横断一〇〇キロウォークに、今年はスタッフとして参加しました。二五〇名の参加者の中、卒業生の市野様と岸本様、教育コーチングでご縁をいただいた大阪高校教員の辻様の三名に丹波ささ山校からご参加していただきました。



さあ! 出發!

市野様は昨年のリベンジ、初参加された辻様はご苦労の末無事完歩され、歓喜のあまり涙されたと益田校のスタッフからうかがい、お誘いした私としても心の底から嬉しさがこみ上がりました。また。私自身過去二回完歩しましたが、途中リタイヤされました。

昨年、私はこの一〇〇キロを歩きながら気になっていたことがありました。道端にゴミが落ちているのです。おそらくほとんどの人には普通の光景に見えると思います。ですが、Mランド丹波ささ山校でゴミ拾いのボランティアをして、いた経験から、私にはそれが気がかりでした。それが気になりながらも十分な袋を持っていなかった為に

次の文章は岸本様からいただいたもので皆様にご紹介します。



途中、永見INSとハイタッチする岸本様

歩いて歩く事がとてもどかしい思いとなつて残つてしましました。それから一年が経ち、今回も参加するにあたつて既に二度完歩している事や、前回では学生だったのに面对して今年から社会人になつたことから、何かプラスの事が出来ないと考えたところ昨年の事を思い出し、捨てるゴミだけでも拾おうと思いつきました。



3人とも完歩して満面の笑み!

岸

恒三郎

岸本様はこの春から大阪の一流ホテルにお勤めで、素晴らしいホテルマンになられることを確信しています。感動をあたえてくれた多くの参加者、また参加者が安心して歩けるきめ細かい企画運営をしてくれた益田校のスタッフに心より感謝いたします。

岸

本 様



事務局から表彰(右から3番目)

る方もあります。完歩するということだけでも大変で肉体的にも精神的にも極限状態の中、自分と向き合わなければなりません。そんな中、岸本様はなんと前半五十キロまで道に落ちているゴミを拾いながら歩かれたのです。

それから一年が経ち、今回も参加するにあたつて既に二度完歩している事や、前回では学生だったのに面对して今年から社会人になつたことから、何かプラスの事が出来ないと考えたところ昨年の事を思い出し、捨てるゴミだけでも拾おうと思いつきました。

何も出来ず、ただ見過ごしました。ゴミが落ちていることに気付く心と気付いたことを即実行する素晴らしさを岸本様から教えていただきました。

篠山と共に②

二十日、昨年十二月に引き続きライオンズクラブの会員様と共に便器を磨く機会をいただきました。夕方六時の開始時間が近づきますと、前回参加された方は「今日もやるぞ！」という意気込みで、初参加の方は整然と並べられた道具に「これは何に使うの？」など興味を示されておられました。冒頭掃除の目的と道具の説明をして二班に分かれて開始しました。



掃除の前に道具の説明

汚れが落ちたりします。このようにトイレ掃除は、心を磨く“だけでなく工夫する力も養えるのです。

前回は大きな汚れを落としていただったので、今回は細かいところに目を向けて磨きます。ひとつずつ汚れを落とすのでも、使っている道具と違う種類の道具を使うと早く落ちたり、道具を使う角度を変えただけで簡単に



ピカピカのトイレの中で



汚れが落ちると嬉しくなります！

また、今日は道具（自動車をはじめ身の廻りのもの）を大切に扱うと長持ちすることもお話させていただきました。終わりの感想発表では「ここまできれいにする本当に気持ちいいです」や、また私たちに「教え甲斐はありませんか？」と聞かれる方も。

五日、篠山のホタルの美しさを見ていただきたくて、ゲストのみなさんをお誘いし観賞スポットへお連れしました。

五日、篠山のホタルの美しさを見ていただきたくて、ゲストのみなさんをお誘いし観賞スポットへお連れしました。

ホタルとちょっといい話

とても一所懸命に掃除をしていたおりましたので、説明や時間の都合で掃除の手を止めていただくのが申し訳ないほどで、私たちこそ学ばせていただくことが多くありました。これからも一緒に掃除をさせていただくことをお願いし終了しました。

南勝 宏幸

郊外の川で周りは真っ暗。聞こえるのは無数の蛙の声。昔からの篠山の雰囲気が残っているところで、時間が静かに流れていきます。

毎年見ている私でもその美しさに感動するのですから、ましてや都会からお越しのゲストではじめてご覧になる方の感激ぶりを拝見する、「本当にご案内して良かった」といつも思うのです。ゲストの中にはホタルを手に取って「うわ～」と興味津々。

『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

7/14(日) 八上小学校 西トイレ
(AM 8:00 ~ 9:00)

7/28(日) 篠山中学校 屋外トイレ
(AM 8:00 ~ 9:00)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。



フェスタ2012での大掃除の様子

（徹）
一度社員一人ひとりがMランダム人として何をすべきかを考え行動しなくてはなりません。

中野 聰 INS 様

本日、卒検を合格することができました。

先日の教習で“安全運転にゴールなし”という言葉を教えていただき、とても心に響きました。

10年先、20年先もずっとこの言葉を胸におき、単に交通事故違反をしないだけでなく、安全で他の人に対して思いやりのある運転のできるドライバーであり続けたいと思います。本当にありがとうございました。

氏名 若林 美津子 様

今月のありがとうカード

編集後記

十九日、篠山ロータリークラブ様より、挨拶から始まる心の教育の実践として当Mランド丹波さき山校へ「職業奉仕賞」という身に余る表彰を賜りました。